

メディアイノベーション委員会事業計画

委員長 浅野 勇貴
副委員長 西山 光瑠
副委員長 弓納持 弘
運営幹事 吉村 佳織
会計幹事 杉山 茂憲

【基本方針】

スマートフォンの普及と、動画などビジュアル関連のテクノロジーの進化、様々なSNSの台頭で、誰でも自由に世の中に発信できるようになり、たとえ無名の個人であっても、SNS発信を通してファンを獲得していくことにより、強力なメディアにもなり得る時代を迎えました。私たちの運動・活動をこれまで以上に展開していくには、各種媒体の特性や情報の広がり方に合わせた情報発信を行ない、戦略的に共感を創出することが重要です。

当委員会では、事業を外部へ効果的に発信するために、複数のコミュニケーションチャネルの運用を行ないます。これにより、情報を受け取った市民が我々に興味をもったときに、いつでも最新かつ詳細な情報が得られる仕組みを構築し、上越JCへの理解を深め事業への協力につなげます。また、情報が溢れている現代に即した情報ソース、情報の活用法、届け方を学ぶ事業を行ないます。その上で、JCブランディング委員会により築き上げられた熱量の高い魅力あるコンテンツを、媒体の特性や情報の広がり方を把握した上で、配信することでフォロワー全員の満足度をあげ、着実にフォロワーをコアなファンに昇華させます。また、上越JCから生まれた事業の発信を行ないます。発信を通じて、活動が運動となり地域に根付く過程を示すことができ、共に活動の機会を求める市民へのアプローチになると考えます。そして、現代は情報の発信を行ない易くなりましたが、同時に一度出された情報の削除はとても困難になりました。年間の運用を通じた新たな広報運用ルールを策定し、届けたい人に情報が届く仕組みを作り、更なる認知向上に向け邁進します。

独自メディアの運用による情報発信を行っていくことで、認知、共感、共創を生み出し、上越JCのコアなファンを創出します。想いがつながることにより、市民の創造を刺激し、地域の変化を生み出す力を育み、希望に満ちた上越市の未来へつながると確信します。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. J C運動の積極的な発信
3. 複数のコミュニケーションチャネルを運用した共感広報事業の実施と報告
4. ブランディング戦略とメディア発信を学ぶ事業の実施と報告
5. 上信越トライネット推進協議会への協力